

平成30年度企画展「新説！白神のいにしえ - 津軽ダム建設に伴う発掘調査成果とともに -」開催報告

岡本 洋※ 青森県立郷土館 学芸主査

A summary report on planned exhibition “Ancient of the Shirakami Mountain Range”

OKAMOTO Yo

キーワード：企画展 白神 西目屋村 縄文 広報

はじめに

本稿は今年度開催した企画展「白神のいにしえ—津軽ダム建設に伴う発掘調査成果とともに—」の報告である。開催記録をまとめ、会期中に作成できなかった展示資料一覧を付した。

1. 概要

【趣 旨】（開催要項より）

白神山地を望む岩木川上流の津軽ダム建設に伴い 17 遺跡におよぶ大規模な発掘調査が行われ、縄文時代草創期から江戸時代までの人びとの暮らしの痕跡が発見された。中でも縄文時代中期・晩期の大集落の発掘は注目を集め、調査結果から山の恵みに支えられた人びとの生活の実像が見えてきた。

1 万 5 千箱を超える出土遺物から選出された遮光器土偶や人面付土器、漆製品などの優品は見る人を魅了し、青森県の歴史の底力を感じさせてくれる。

本展では、縄文時代から現代に至る白神の山に生きた人びとのあゆみを、自然・考古・歴史・民俗資料の実物でたどることで、山の暮らしの充実ぶりを伝える。

【会 期】平成30年11月21日(水)～平成31年1月20日(日)

55日間（休館日：12/29～1/3（年末年始））

【会 場】青森県立郷土館特別展示室（大ホール）

【主 催】青森県立郷土館

【共 催】東奥日報社

【後 援】西目屋村・西目屋村教育委員会

【特別協力】青森県埋蔵文化財調査センター

【観覧者数】2,924 人



図1 会場の様子



図2 ポスター・リーフレット（表）



図3 リーフレット（裏）



Aomori prefectural museum

図4 いにしえ君

2. 展示

構成

総合博物館としての特性を生かし、発掘調査での出土遺物を主体とする展示ながら、舞台となる西目屋村の歴史が分かるよう、歴史・民俗資料を積極的に活用した。また、実物の石棺墓等を再現や、土層剥ぎ取り標本の露出展示を通して、発掘現場の雰囲気を観覧者に伝えるよう工夫した。動物遺体（出土骨）の展示箇所では、動物をイメージしてもらえるように剥製や写真を並べて展示した。同様に、植物質資料の展示箇所では標本や写真を掲示した。エントランスには、当館開館 40 周年記念「平尾魯仙 - 青森のダ・ヴィンチ -」展で製作した平尾魯仙筆「暗門滝」三題の拡大複製（タペストリー）を展示した。

【序】ダム建設と砂子瀬・川原平

砂子瀬・川原平地区の位置を示すとともに、津軽ダムの前身である目屋ダム建設前の民俗調査を紹介した。

【1章】発掘された白神のムラ

津軽ダム建設に伴う発掘調査成果を概説的に示し、縄文時代から明治時代までの出土品を年代順に展示した。

【2章】白神の遺跡と環境

白神山地の自然環境を遺跡から出土した化石などで説明するとともに、「白神」が新しい用語であることを解説した。

【3章】白神の縄文とくらし

白神山地における縄文時代の衣食住について、参考となる自然・民俗資料も活用し、テーマごとに展示した。

【4章】華麗なる白神の縄文

発掘調査で出土した優品を中心に、装飾品、土偶、性、人面付土器などのテーマごとに展示した。

【5章】記録でたどる白神

白神山地や西目屋村に関係する、近世から近代にかけての歴史（美術・先人含む）・民俗資料を展示した。

【終】未来へ伝える人と森のかかわり

目屋人形、ブナコの展示とともに、山村での生活を伝える西目屋村の取り組みをパネルで紹介した。



図5 大ホール会場構成

なお、本展の展示状況は西目屋村ケーブルテレビが撮影済みで、新年度に番組を制作し、同村内での放映が予定されている。

【関連展示】描かれた白神（常設展3階・美術展示室）

【エントランス展示】平尾魯仙筆「暗門滝」タペストリー、映像資料放映

【関連資料】常設展2階・考古展示室

特記事項

【再現展示】水上(2)遺跡の石棺墓1基と川原平(1)遺跡の配石遺構2基について、実際に用いられていた礫を使用して再現展示した。石棺墓は木製台を製作して側壁の礫を固定し、上部礫は台上に載せ、蓋石は別置した。配石遺構は大型木製容器を製作して砂を充填し、その砂を固定材として礫を配置した。

【県重宝・外浜奇勝】展示期間を11月21日（水）～12月28日（金）



図6 石棺墓の再現展示

にするとともに、不定期にページを変えて資料保護に努めた。公開箇所¹⁾ および期間は下記の通りである。

- | | | | |
|----------------|----------------|----------------|--------------|
| ①11月21日～11月25日 | 「河原平の後の山々」 | ②11月26日～12月4日 | 「滝の沢」、「河原平村」 |
| ③12月5日～12月12日 | 「杣人の食器、流木の印」 | ④12月13日～12月19日 | 「たの、のた、かけご」 |
| ⑤12月20日～12月25日 | 「暗門の諸滝」、「太秋郷阪」 | ⑥12月26日～12月28日 | 「棧をわたる」 |

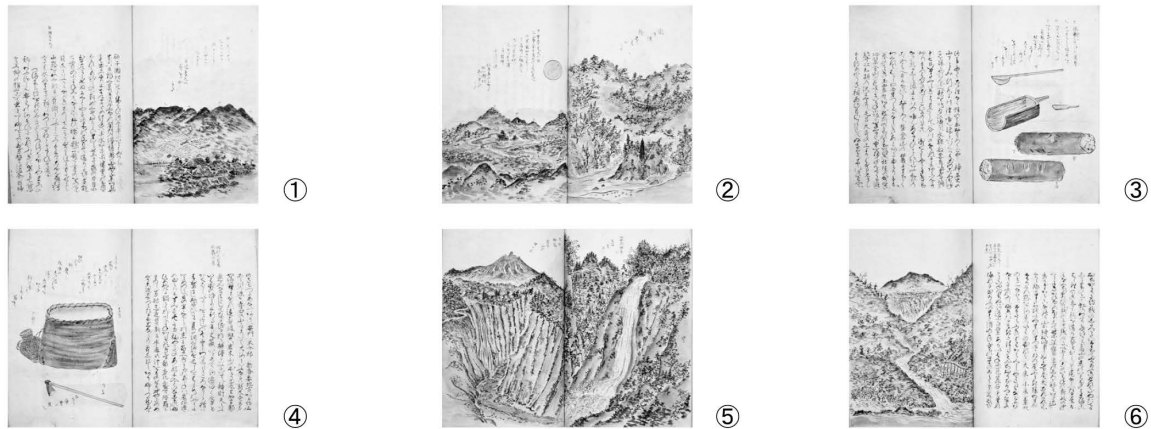


図7 『外浜奇勝』公開箇所

【西目屋のこぎん】故 田中忠三郎氏が収集し、当館に寄託されている重要有形民俗文化財「津軽・南部のさしこ着物」のうち、西目屋村内で製作された5点を展示した。

【解説員制作キャラクター】ポスターに使用した人面付土器をもとにした「いにしえ君」(図4)のほか、展示品の考古資料から複数のキャラクターを当館解説員が制作した。キャラクターはシールにして観覧者に配布した。

3. 関連事業ほか

関連事業

【講演会】(各回90分。聴講無料。小ホールで開催)

津軽ダム建設に伴う発掘調査担当者を講師に招いた。

- ①12月16日(日)13:30～ 齋藤岳氏(県埋蔵文化財調査センター)「いにしえの人と石一白神の遺跡群から」
- ②1月14日(月・祝)13:30～ 木村高氏(県埋蔵文化財調査センター)「縄文ムラの“大きな”建物—公民館？首長の家？集合住宅？…—」

【土曜セミナー】(各回90分。聴講無料。小ホールで開催)

定例の土曜セミナーのうち縄文時代に関連した回を会期内に実施した。

- ①11月24日(土)13:30～ 福田友之氏(ゲストキュレーター)「交流からみた岩木川上流域の先史文化」
- ②12月1日(土)13:30～ 一町田工氏(ゲストキュレーター)「縄文の人々の生活」
- ③12月15日(土)13:30～ 岡本洋(当館職員)「西目屋縄文遺跡群」
- ④12月22日(土)13:30～ 根岸洋(ゲストキュレーター)「祭祀用具の変遷からみる紀元前一千年紀の岩木川流域」
- ⑤1月5日(土)13:30～ 杉野森淳子(当館職員)「縄文人と動物」

【ギャラリートーク】各回30分

津軽ダム建設に伴う発掘調査担当者を講師に招き、開催日ごとに異なる内容で展示資料を解説した。

- ①11月23日(金・祝)13:00～ 岡本洋(当館職員)「ダム建設に伴う発掘調査と出土品の概説」
- ②11月25日(日)13:00～ 浅田智晴氏(県埋蔵文化財調査センター)「縄文時代草創期の遺物と調査、近世・近代の遺物と遺構」
- ③12月2日(日)13:00～ 齋藤正氏(県埋蔵文化財調査センター)「大川添(3)遺跡出土のキノコ形土製品と鳥形土器」
- ④12月9日(日)13:00～ 平山明寿氏(県埋蔵文化財調査センター)「川原平(4)遺跡から出土した縄文時代早期の貝殻文土器」
- ⑤12月16日(日)11:00～ 最上法聖氏(県文化財保護課)「川原平(4)遺跡出土の玉」
- ⑥12月23日(日)13:00～ 秦光次郎氏(県埋蔵文化財調査センター)「5000～3700年前の西目屋と30年前の西目屋—水上(2)遺跡の調査から—」

- ⑦12月24日(月・祝) 13:00～ 杉野森淳子(当館職員)「アスファルトと漆の利用」
 ⑧1月6日(日) 13:00～ 小山浩平氏(県埋蔵文化財調査センター)「川原平(4)遺跡検出の土坑墓と土坑墓出土遺物」
 ⑨1月13日(日) 13:00～ 荒谷伸郎氏(県文化財保護課)「水上(2)遺跡の調査」
 ⑩1月14日(月・祝) 11:00～ 中澤寛将氏(県世界文化遺産登録推進室)「川原平(1)遺跡の木製品」
 ⑪1月20日(日) 13:00～ 葛城和穂氏(県文化財保護課)「縄文時代後期の砂子瀬遺跡」

広報

【ポスター】(図2) 片面4色カラー、B2判:1,300枚、A3判:650枚、B3判:465枚。青森県広報公聴課の「コンビニ等からの県政情報の発信!」により、県内のローソン・ファミリーマート各店舗にも掲示された。

【リーフレット】(図2・3) 両面4色カラー、A4判:32,000枚。青森県広報公聴課の「コンビニ等からの県政情報の発信!」により、県内のセブンイレブン・ローソン各店舗でも配布された。

【広報カード】(図8) 両面4色カラー、名刺サイズ。一面を特別展の案内(図柄1種類)、もう一面を本企画展の案内(図柄4種類;図8には1種類のみ掲載)として計4000枚を作成し、当館職員が7月上旬から配布した。

【SNS】当館 Facebook や twitter のほか、指定管理者 TTHA グループのブログ「Weekly きょうどかん」や同 Instagram 等で発信した。

【新聞】学芸課職員が執筆している東奥日報連載「ふるさとの物語」や、同紙の当企画展連載記事「新説!白神のいにしえ」(会期中に3回)、「発掘こぼれ話」(会期中に4回)を通じて企画展内容の周知に努めた。「発掘こぼれ話」においては、当館職員以外に2名が執筆した。このほか、「目屋新聞」が平成30年1月号～3月号で計3回、「東奥日報」が会期中に1回、津軽ダム建設に伴う発掘調査に関する特集を掲載した。

図録 A4判(フルカラー)、本文64ページ。価格500円。販売分として当初500冊を準備したが、会期中に売り切れたため増刷した。

普及活動

【出前授業】本展で取り上げた砂子瀬・川原平地区を含む目屋地区に所在する2校において、出前授業「白神山地の縄文時代」を開催した。なお、西目屋村内の中学生は弘前市立東目屋中学校に通学している。授業では津軽ダム建設に伴う発掘調査成果の概要を説明した後、少人数に分かれて、出土遺物の見学、出土した土器片の組み立て体験、粘土に縄文をつける体験、石器を使う体験を行った(石器体験は中学校のみ)。企画展での展示資料を含む出土遺物は、青森県埋蔵文化財調査センターから借用した。

①9月11日(火) 13:55～15:30 於:西目屋村立西目屋小学校(4～6年生対象)

②9月27日(木) 13:20～15:10 於:弘前市立東目屋中学校(全学年と弘前市立東目屋小学校5・6年生対象)

【クイズラリー】企画展会期に合わせ、各常設展示室に設置された企画展に関連したクイズを解きながら館内を回る「いにしえ君のクイズラリー」を開催した。参加者には記念品として、企画展展示資料の土偶などがデザインされたクリアファイルを進呈した。

おわりに

本展は何度も観覧に訪れるリピーターが多かった印象があり、観覧者を満足させる展示だったと考えられる。担当者としては、特に西目屋村からの来場者に喜んでいただけたことは嬉しかった。これは、本展が考古資料(特に縄文時代)を主体としながら、各分野の協力を得て総合展とすることができたこと、また昨今の「縄文ブーム」に頼らず、白神山地を対象とした地域展として開催できたことによるものであろう。反面、冬季開催ということ割り引いても入場者数が伸び悩んだことは事実であり、今後の広報のあり方や、関連事業を含めてどのように集客につなげていくかを検討する必要性を感じた。今回は学芸課内で提案がありながら、子ども向けの企画を開催できなかったことが反省点である。また、展示対象地域の自治体に後援に入ってくださいことは広報や集客の面で効果的であることが改めて分かり、それは県民に郷土を知ってもらうという当館本来の目標につながっていることが確認できた。

註

1) タイトルは『菅江真澄全集』第三巻(内田・宮本編1972)による。

文献

内田武志・宮本常一編 1972 『菅江真澄全集』第三巻 未来社

青森県立郷土館編 2013 『平尾魯仙 - 青森のダ・ヴィンチ - 』 青森県立郷土館

市川 厚 2017 「秋季企画展「木曾の宝」の開催について」『長野県立歴史館研究紀要』23号 長野県立歴史館



図8 広報カード

展示資料

省略：青森県埋蔵文化財調査センター→県埋文センター
青森県立→県立

◎国指定文化財 ○県指定文化財 □市町村指定文化財

資料名称	遺跡名	点数	時期	備考	所蔵
序 ダム建設と砂子瀬・川原平					
『砂子瀬の話』		1	昭和28年刊	森山泰太郎ほか著、謄写版	個人
『砂子瀬物語』		1	昭和42年刊	森山泰太郎著、津軽書房	県立図書館
森山泰太郎直筆の色紙		1			個人

1章 発掘された白神のムラ

人面付注口土器	川原平(1)	1	縄文晩期	1単位。ポスター掲載資料。 【独立ケース】	県埋文センター
隆起線文土器	鬼川辺(1)	3	縄文草創期	12600±30yrBP	県埋文センター
尖頭器	鬼川辺(1)	2	縄文草創期		県埋文センター
搔器	鬼川辺(1)	1	縄文草創期		県埋文センター
押形文土器	大川添(4)	1	縄文早期	8320±35yrBP	県埋文センター
貝殻文土器	川原平(4)	2	縄文早期		県埋文センター
トランシェ様石器	川原平(4)	2	縄文早期		県埋文センター
石鏃	川原平(4)	2	縄文早期	五角形鏃	県埋文センター
松原型石匙	川原平(4)	2	縄文早～前期		県埋文センター
表館式土器	大川添(3)	3	縄文前期		県埋文センター
円筒下層式土器	水上(2)	1	縄文前期		県埋文センター
円筒上層式土器	水上(2)	3	縄文中期	北陸系含む	県埋文センター
榎林式土器	水上(2)	1	縄文中期		県埋文センター
大木8b式土器	大川添(3)	1	縄文中期		県埋文センター
大木10式土器	水上(2)	1	縄文中期		県埋文センター
牛ヶ沢式土器	川原平(6)	1	縄文後期		県埋文センター
十腰内式土器	砂子瀬	2	縄文後期		県埋文センター
石棒	砂子瀬	1	縄文後期	墓沢型、完形	県埋文センター
瘤付土器	砂子瀬・ 大川添(4)	3	縄文後期	ミニチュア含む	県埋文センター
土偶	水上(2)・ 川原平(6)	6	縄文中～後期		県埋文センター
遮光器土偶	川原平(1)	2	縄文晩期	リーフレット掲載資料含む	県埋文センター
大洞式土器	川原平(1)	10	縄文晩期		県埋文センター
大洞A〃式土器	川原平(4)	2	縄文晩期	2520±20yrBP	県埋文センター
弥生土器	川原平(1)	1	弥生中期か		県埋文センター
土師器	川原平(4)・ 大川添(3)	4	平安時代		県埋文センター
鉄斧	大川添(3)	1	平安時代		県埋文センター
珠洲焼	川原平(1)	1	15世紀後半	すり鉢	県埋文センター
陶磁器	川原平(1)	2	18世紀	肥前産	県埋文センター
陶磁器	川原平(1)	2	19世紀	瀬戸美濃産	県埋文センター
陶磁器	川原平(1)・ 川原平(4)	3	19世紀	悪戸焼	県埋文センター

2章 白神の遺跡と環境

ブナ果実		—	現生		県立自然ふれあいセンター
ブナ果実	川原平(1)	1	縄文晩期		弘前大学人文社会科学部
木製品	川原平(1)	5	縄文晩期	ブナ属、スギ、カエデ属、マ タタビ属	県埋文センター
植物圧痕のある土器	川原平(4)	2	縄文中～後期	広葉樹	県埋文センター
植物圧痕のある土器	大川添(4)	1	縄文中～後期	ササ	県埋文センター
植物圧痕のある土器	水上(2)	1	縄文中期	オオバコ	県埋文センター
オオバコ標本		1	現生		県立郷土館
礫石器・石製品	水上(2)・ 大川添(3)・ 川原平(1)	15	縄文	緑色凝灰岩、凝灰岩、安山 岩、粗粒玄武岩、相馬安山 岩、デイサイト、流紋岩、花 崗閃緑岩、砂岩、閃緑岩、ヒ ン岩、礫岩、緑色岩、軽石	県埋文センター
珪化木製の石棒	川原平(1)	1	縄文晩期		県埋文センター
珪化木	川原平(1)	1	縄文晩期		県埋文センター
キムラホタテを模した装飾品	水上(2)	1	縄文中期		県埋文センター
キムラホタテ化石	川原平(1)	1	縄文晩期		県埋文センター
生痕化石	川原平(1)・ 大川添(4)	2	縄文		県埋文センター
ノジュール（団塊）	川原平(1)	1	縄文晩期		県埋文センター
海綿骨針含有の土器	川原平(1)	2	縄文後～晩期		県埋文センター
ノムラナミガイ化石	西目屋村	1	砂子瀬層		県立郷土館
マンガン鉱	川原平(1)	1	縄文晩期	加工痕・使用痕なし	県埋文センター

資料名称	遺跡名	点数	時期	備考	所蔵
マンガンノジュール	川原平(1)	3	縄文晩期	加工痕・使用痕なし	県埋文センター
水晶	川原平(1)	10	縄文晩期	加工痕・使用痕なし	県埋文センター
メノウ	川原平(1)	2	縄文晩期	加工痕・使用痕なし	県埋文センター
方鉛鉱	川原平(1)	1	縄文晩期	加工痕・使用痕なし	県埋文センター
銅・鉛・亜鉛鉱	尾太鉱山	1			県立郷土館
【パネル】陸奥国津軽郡之絵図		—	貞享2年写	「しらかみの嶽」表記	現品は県立郷土館
【パネル】南部領惣絵図		—	正保4年	「白紙崎」表記	現品はもりおか歴史文化館
【パネル】南部・津軽・松前浜通絵図		—	文化5年ごろ	「白神潮」表記	現品は県立郷土館
20万分の1地勢図「弘前」		1	1949年発行		県立郷土館
20万分の1地勢図「弘前」		1	1964年発行	「白神山地」記載初出	県立郷土館

3章 白神の縄文とくらし

捨て場

土層剥ぎ取り標本	川原平(1)	2	縄文晩期	露出展示	弘前大学人文社会科学部
----------	--------	---	------	------	-------------

植物を食べる

デンブン付着石器	水上(2)	4	縄文中期		県埋文センター
石皿	水上(2)	2	縄文中期	さわれる展示	県埋文センター
オコゲが付着した土器	川原平(1)	2	縄文晩期		県埋文センター

動物を捕る

弓	川原平(1)	1	縄文晩期	漆塗り、カバノキ属	県埋文センター
弓素材	川原平(1)	1	縄文晩期	アスナロ属	県埋文センター
□ 石鏃が刺さった獣骨	二ツ森貝塚	1	縄文中期	シカ	七戸町教育委員会
石鏃	水上(2)	10	縄文中期		県埋文センター
石鏃	川原平(1)	10	縄文晩期		県埋文センター
石槍	水上(2)	2	縄文中期		県埋文センター
たで（マタギが使用した槍の穂先）	大鰐町	1	昭和40年代	毛皮で作られた鞘付き	県立郷土館
毛皮（背当て）	採集地不明	1	近代か	カモシカ	県立郷土館
動物遺体	川原平(1)	4	縄文晩期	ツキノワグマ	県埋文センター
骨角器	川原平(1)	3	縄文晩期	ツキノワグマ	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	6	縄文晩期	カモシカ	県埋文センター
骨角器	川原平(1)	1	縄文晩期	カモシカ	県埋文センター
カモシカ頭骨標本		1	現生		県立郷土館
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	イノシシ	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	シカ	県埋文センター
骨角器	川原平(1)	12	縄文晩期	シカ・イノシシほか	県埋文センター
カモシカの角製釣り具	採集地不明	1	近代か	疑似餌	県立郷土館
【写真】毛皮を売る露店	弘前市	—	1956年	佐々木直亮氏撮影	県立郷土館
【写真】街を歩く人々	弘前市	—	1957年	佐々木直亮氏撮影	県立郷土館
ツキノワグマ剥製		1	現生		県立郷土館
タヌキ剥製		1	現生		県立郷土館
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	アナグマ	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	テン	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	ノウサギ	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	ムササビ	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	イタチ類	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	2	縄文晩期	ネズミ類	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	リス類	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	2	縄文晩期	タヌキ	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	キツネ	県埋文センター
イタチ剥製		1	現生		県立郷土館
アナグマ剥製		1	現生		県立郷土館
テン剥製		1	現生		県立郷土館
キツネ剥製		1	現生		県立郷土館
ノウサギ剥製		1	現生	夏毛	県立郷土館
リス剥製		1	現生		県立郷土館
カモシカ剥製		1	現生	露出展示	県立郷土館

鳥を捕る

動物遺体	川原平(1)	2	縄文晩期	アホウドリ	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	キジバト	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	キジ類	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	2	縄文晩期	カモ類	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	ウ類	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	フクロウ類	県埋文センター
コガモ剥製		1	現生		県立郷土館
ヤマドリ剥製		1	現生	オス・メス	県立郷土館
フクロウ剥製		1	現生		県立郷土館
スズメ剥製		1	現生		県立郷土館
【写真】キジバト		—			県立郷土館
【写真】カワウ		—			県立郷土館
【写真】キジ		—			県立郷土館
【写真】ミコアイサ		—			県立郷土館

資料名称	遺跡名	点数	時期	備考	所蔵
【写真】アホウドリ剥製		—			現品はむつ市教育委員会
動物をかたどる					
人面・獣面付土器	川原平(1)	1	縄文後期	香炉 【独立ケース】	県埋文センター
狩猟文土器	川原平(6)	1	縄文後期	【独立ケース】	県埋文センター
人面・獣面付土器	川原平(1)	1	縄文後期	注口 【独立ケース】	県埋文センター
土偶	川原平(1)	1	縄文晩期	獣面か	県埋文センター
岩版	川原平(1)	1	縄文晩期	へびのような文様	県埋文センター
岩版	砂子瀬	1	縄文後期	動物意匠	県埋文センター
遮光器土偶	川原平(1)	1	縄文晩期	動物仮面付き	県埋文センター
香炉形土器	川原平(1)	4	縄文後期	動物意匠突起	県埋文センター
魚を捕る					
動物遺体	川原平(1)	2	縄文晩期	ウグイ属	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	アユ	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	サケ科	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	ワカサギ	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	カジカ類	県埋文センター
挟み込み式ヤス	川原平(1)	2	縄文晩期	鹿角製、アスファルト付着	県埋文センター
骨角器（刺突具）	川原平(1)	2	縄文晩期		県埋文センター
木製品（刺突具状）	川原平(1)	1	縄文晩期	ハイイヌガヤ	県埋文センター
石錘	砂子瀬	4	縄文後期	切目石錘含む	県埋文センター
石錘	青森県内	2	近代	海で使われたもの	県立郷土館
【写真】海で使われていた石製の網の錘		—			県立郷土館
【写真】カジカ		—			佐原雄二氏提供
【写真】ウグイ		—			佐原雄二氏提供
【写真】サクラマス		—			個人提供
イワナ標本		1	現生	アクリル標本	県立郷土館
ワカサギ標本		1	現生	アクリル標本	県立郷土館
は虫類・両生類を捕る					
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	へび類	県埋文センター
【写真】マムシ		—			県立郷土館
動物遺体	川原平(1)	2	縄文晩期	カエル類	県埋文センター
アズマヒキガエル標本		1	現生	アクリル標本	県立郷土館
住まい					
股木材	川原平(1)	1	縄文晩期	クリ	県埋文センター
角材	川原平(1)	1	縄文晩期	アスナロ属	県埋文センター
磨製石斧	川原平(1)	2	縄文晩期	大型・小型	県埋文センター
斧柄（ミニチュア製品か）	川原平(1)	1	縄文晩期	サクラ属	県埋文センター
樹皮	川原平(1)	2	縄文晩期	カバノキ属	県埋文センター
発火具（火きり臼）	川原平(1)	1	縄文晩期	ハリギリ	県埋文センター
もえさし	川原平(1)	3	縄文晩期	ハイイヌガヤ、イヌエンジュ、カエデ属	県埋文センター
【写真】イヌエンジュ		—			県立郷土館
【写真】ハリギリ		—			県立郷土館
【写真】イタヤカエデ		—			県立郷土館
【写真】ハイイヌガヤ		—			県立郷土館
植物素材の道具					
皿	川原平(1)	1	縄文晩期	コナラ属コナラ節	県埋文センター
樹皮	川原平(1)	2	縄文晩期	カバノキ属かサクラ属	県埋文センター
樹皮	川原平(1)	1	縄文晩期	針葉樹	県埋文センター
樹皮製円盤	川原平(1)	1	縄文晩期	トチノキ、有孔	県埋文センター
網代痕のある土器	川原平(6)	1	縄文中～後期		県埋文センター
鉈の鞘	十和田市	1	昭和50年代採集	樹皮製	県立郷土館
【写真】トチノキ		—			県立郷土館
【写真】ウダイカンパ		—			県立郷土館
繊維製品					
遮光器土偶	川原平(1)	1	縄文晩期		県埋文センター
漆塗糸	川原平(1)	3	縄文晩期	アオツヅラフジ、イラクサ科、アケビ属	県埋文センター
織物圧痕付炭化物	水上(2)	1	縄文中期	3615±25yrBP	県埋文センター
縄（組みひも）	川原平(1)	1	縄文晩期	素材不明	県埋文センター
カラムシ標本		1	現生		県立郷土館
【写真】アサの葉と実		—			県立郷土館
漆の利用					
漆濾布	川原平(1)	4	縄文晩期	アサ、イラクサ科、素材不明	県埋文センター
漆付着土器	川原平(1)	1	縄文中期		県埋文センター
漆付着土器	川原平(1)	2	縄文晩期		県埋文センター
漆塗土器	川原平(1)	1	縄文晩期	壺	県埋文センター
漆付着土器	川原平(1)	1	縄文後期	漆とアスファルトの混合物が付着	県埋文センター
赤色顔料付着土器	川原平(1)	2	縄文晩期	ベンガラ精製に使用	県埋文センター
注口土器	川原平(1)	1	縄文晩期	赤色顔料を納めた痕跡	県埋文センター
赤色顔料原石	川原平(1)	8	縄文晩期	赤鉄鉱破片	県埋文センター

資料名称	遺跡名	点数	時期	備考	所蔵
赤色顔料付着石器	川原平(1)	2	縄文晩期	石皿、磨石。赤鉄鉱の粉碎に使用	県埋文センター
交流					
異系統土器	川原平(1)	1	縄文晩期	網目状撚糸文	県埋文センター
アスファルト入り土器	大川添(4)	1	縄文後期		県埋文センター
異系統土器	水上(2)	3	縄文前期	北陸系	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	ホシザメ	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	ニシン	県埋文センター
動物遺体	川原平(1)	1	縄文晩期	クボガイ類の蓋	県埋文センター
クボガイ標本		1	現生		個人
貝殻文土器	川原平(1)	1	縄文早期	海産二枚貝で施文	県埋文センター
磨製石斧	水上(2)	3	縄文前～後期	蛇紋岩、青色片岩、緑色岩	県埋文センター
磨製石斧	川原平(1)	1	縄文後～晩期	蛇紋岩	県埋文センター
石刀	川原平(1)	1	縄文晩期	粘板岩、九年橋型	県埋文センター
黒曜石製石器	水上(2)	10	縄文前～後期	上土幌、置戸、赤井川、木造、深浦、北上川、男鹿、羽黒、諏訪	県埋文センター
墓					
副葬された土器	水上(2)	1	縄文後期	壺	県埋文センター
副葬された石鏃	川原平(4)	5	縄文晩期	楕円形土坑墓	県埋文センター
副葬品	川原平(4)	7	縄文晩期	円形土坑墓。土器、凹石、石製円盤	県埋文センター
線刻礫	水上(2)	1	縄文中期	石棺墓整地土から出土	県埋文センター
埋設土器	水上(2)	1	縄文前期		県埋文センター
埋設土器	砂子瀬	1	縄文後期		県埋文センター
埋設土器	川原平(4)	1	縄文晩期		県埋文センター
埋設土器	川原平(4)	1	縄文晩期	底部穿孔	県埋文センター
注口土器	川原平(1)	1	縄文後期	体部穿孔、墓には伴わない	県埋文センター
7号石棺墓（再現）	水上(2)	—	縄文中期	露出展示	県埋文センター
配石遺構に使われた丸石	水上(2)	—	縄文中期	4号配石、露出展示	県埋文センター
SQ21（再現）	川原平(1)	—	縄文晩期	日時計状配石、露出展示	県埋文センター
SQ27（再現）	川原平(1)	—	縄文晩期	日時計状配石、露出展示	県埋文センター
ヒスイ					
磨製石斧	鬼川辺(3)	1	縄文中期	ヒスイ、擦切痕	県埋文センター
玉類	水上(2)	5	縄文中期		県埋文センター
玉類	川原平(1)	7	縄文晩期	ヒスイ、軟玉、凝灰岩、緑色凝灰岩	県埋文センター
玉類	川原平(4)	10	縄文晩期	ヒスイ	県埋文センター
玉類	川原平(4)	3	縄文晩期	緑色凝灰岩	県埋文センター
4章 華麗なる白神の縄文					
体を飾る					
土偶	川原平(1)	3	縄文後～晩期	結髪、耳飾、入れ墨表現	県埋文センター
土製耳飾	川原平(1)	4	縄文後～晩期	小型～大型	県埋文センター
有孔環状垂飾品	川原平(1)	1	縄文晩期	土製	県埋文センター
有孔環状垂飾品	川原平(1)	2	縄文晩期	鹿角製	県埋文センター
有孔環状垂飾品	川原平(1)	2	縄文晩期	木製、ニシキギ属	県埋文センター
有孔環状垂飾品	川原平(1)	1	縄文晩期	石製	県埋文センター
漆塗木製腕輪	川原平(1)	2	縄文晩期	トチノキ、樹種不明	県埋文センター
漆塗木製耳飾	川原平(1)	1	縄文晩期	樹種不明	県埋文センター
漆塗櫛	川原平(1)	1	縄文晩期	ムラサキシキブ属	県埋文センター
漆塗櫛	川原平(1)	1	縄文晩期	ノリウツギ	県埋文センター
漆塗櫛	川原平(1)	2	縄文晩期	樹種不明、透かしあり	県埋文センター
【写真】ニシキギ		—			県立郷土館
【写真】トチノキ		—			県立郷土館
【写真】ムラサキシキブ		—			県立郷土館
【写真】ノリウツギ		—			県立郷土館
漆製品・木製品					
木胎漆器	川原平(1)	1	縄文晩期	トチノキ	県埋文センター
籃胎漆器	川原平(1)	2	縄文晩期	つる性植物、ササ類（茎）	県埋文センター
篋状木製品	川原平(1)	3	縄文晩期	アスナロ属、スギ	県埋文センター
多様な石製品					
岩偶	水上(2)	2	縄文中期		県埋文センター
岩偶	砂子瀬	1	縄文後期		県埋文センター
石製品	川原平(1)	4	縄文晩期	足形ほか	県埋文センター
石棒	水上(2)	1	縄文中期		県埋文センター
石棒類	川原平(1)	7	縄文後～晩期	完形品含む	県埋文センター
石冠	川原平(1)	3	縄文晩期		県埋文センター
岩版	川原平(1)	12	縄文晩期		県埋文センター
線刻のある垂飾品	水上(2)	1	縄文中期		県埋文センター
線刻礫	水上(2)	4	縄文中期	建物のような線刻含む	県埋文センター

資料名称	遺跡名	点数	時期	備考	所蔵
線刻礫	川原平(1)	3	縄文後～晩期		県埋文センター
石器					
中高石皿	川原平(1)	1	縄文晩期		県埋文センター
中高石皿	川原平(1)	1	縄文晩期	脚付	県埋文センター
石皿	砂子瀬	1	縄文後期	脚付	県埋文センター
石核転用敲石	大川添(4)	1	縄文	頁岩製ハンマー	県埋文センター
異形石器	水上(2)	10	縄文中期		県埋文センター
敲石	大川添(4)	1	縄文		県埋文センター
接合剥片	大川添(4)	3	縄文		県埋文センター
打製石器	川原平(1)	2	縄文晩期		県埋文センター
異形石器	川原平(1)	11	縄文晩期		県埋文センター
紫水晶	川原平(1)	2	縄文晩期		県埋文センター
土偶					
4脚をもつ土偶	水上(2)	1	縄文中期	【独立ケース】	県埋文センター
大型遮光器土偶	川原平(1)	1	縄文晩期	【独立ケース】	県埋文センター
板状土偶	水上(2)	1	縄文中期	晩期中葉	県埋文センター
脚のある板状土偶	水上(2)	1	縄文中期		県埋文センター
小型土偶	川原平(1)	2	縄文晩期		県埋文センター
岩偶型土偶	川原平(1)	1	縄文晩期		県埋文センター
大型遮光器土偶	川原平(1)	1	縄文晩期	晩期前葉	県埋文センター
土偶	川原平(1)	1	縄文晩期	晩期初頭	県埋文センター
土偶	川原平(1)	1	縄文後期	坐像 【独立ケース】	県埋文センター
土偶	川原平(1)	18	縄文後～晩期		県埋文センター
石冠	水上(2)	9	縄文中期	線刻多い	県埋文センター
石冠	砂子瀬	1	縄文後期	全面に線刻	県埋文センター
性の表現					
石棒	川原平(4)	1	縄文中期	住居跡で並んで出土	県埋文センター
石皿	川原平(4)	1	縄文中期	住居跡で並んで出土	県埋文センター
乳房を模した石製品	川原平(1)	3	縄文晩期		県埋文センター
石棒	川原平(1)	2	縄文晩期	大型・小型、いずれも両頭	県埋文センター
土偶	川原平(1)	1	縄文後期		県埋文センター
男性土偶	川原平(1)	1	縄文後期		県埋文センター
両性表現のある土器	川原平(1)	1	縄文晩期	注口部、破片	県埋文センター
注口土器	川原平(1)	2	縄文後期	注口部に男性器表現	県埋文センター
瘤付土器					
深鉢・注口・香炉	川原平(1)	9	縄文後期		県埋文センター
漆塗り土器					
浅鉢・壺	川原平(1)	13	縄文晩期	彩文土器含む	県埋文センター
亀ヶ岡式土器					
深鉢・浅鉢・壺・注口	川原平(1)	18	縄文晩期	聖山式含む	県埋文センター
亀ヶ岡式の土製品・石製品					
亀形土製品	川原平(1)	1	縄文晩期		県埋文センター
スプーン形土製品	川原平(1)	1	縄文晩期		県埋文センター
土器片加工円盤	川原平(1)	2	縄文晩期	有孔・無孔	県埋文センター
ミニチュア土器	川原平(1)	8	縄文晩期	精製・粗製	県埋文センター
石製円盤	川原平(1)	3	縄文晩期	アスファルト付着含む	県埋文センター
埋められた土器					
深鉢・浅鉢	川原平(6)	9	縄文晩期	7号土坑一括	県埋文センター
土器製作					
焼成粘土塊	川原平(1)	7	縄文晩期		県埋文センター
稚拙な文様の土器	川原平(1)	2	縄文後期	粗製深鉢	県埋文センター
粘土で補修された土器	水上(2)	1	縄文中期		県埋文センター
化粧土のある土器	水上(2)	2	縄文前期		県埋文センター
覆いが付けられた壺	川原平(1)	1	縄文晩期		県埋文センター
珍しい土製品					
鳥形土器	大川添(3)	1	縄文中期	内部に赤色顔料	県埋文センター
キノコ形土製品	大川添(3)	1	縄文中期	鳥形土器の蓋に使用	県埋文センター
土器片加工土製品	水上(2)	7	縄文前～中期	製作過程を示すもの含む	県埋文センター
人面付土器					
土偶のような装飾がある深鉢	水上(2)	1	縄文中期	5単位	県埋文センター
深鉢	水上(2)	2	縄文中期	突起内側に人面	県埋文センター
抽象的な人面表現のある深鉢	水上(2)	1	縄文中期	円筒上層式	県埋文センター
注口土器	川原平(1)	1	縄文後期	5単位	県埋文センター
香炉形土器	川原平(1)	1	縄文後期	3単位	県埋文センター
注口土器	川原平(1)	2	縄文晩期	1単位、破片	県埋文センター
注口土器	川原平(1)	1	縄文晩期	1単位、完形	県埋文センター
深鉢	川原平(1)	1	縄文晩期	突起内側に人面	県埋文センター
抽象的な人面表現のある壺	川原平(1)	1	縄文晩期	1単位	県埋文センター

資料名称	遺跡名	点数	時期	備考	所蔵
5章 記録でたどる白神					
国絵図の中の砂子瀬・川原平					
【パネル】陸奥国津軽郡之絵図		—	貞享2年写	川原平村の記載なし	現品は県立郷土館
【パネル】天保国絵図 陸奥国（津軽郡）		—	天保9年		現品は国立公文書館
『安門瀑布紀行』と『暗門山水観』					
『暗門山水観』より 「三邑一望之図」、 「鬼河辺の郊野に薪材を積む図」、 「川原岱村古風之図」		各1	明治41年	平尾魯仙作品を山形岳泉が模写	県立郷土館
『東奥津軽山里海観図』より「サシコギン」		1	元治元年	清白閑人	県立郷土館
【写真】薪の山	十和田湖付近	—	1956年	佐々木直亮氏撮影	県立郷土館
【写真】薪を道に	弘前市	—	1956年	佐々木直亮氏撮影	県立郷土館
菅江真澄と『外浜奇勝』					
○『外浜奇勝』		1	寛政年間	県重宝	県立郷土館
西目屋のこぎん					
◎ コギン	西目屋村 杉ヶ沢	2	大正～昭和初期	重要有形民俗文化財「津軽・南部のさしこ着物」	個人
◎ コギン	同村砂子瀬	1			
◎ ソメコギン	同村砂子瀬	1			
◎ ソメコギン	西目屋村	1			
蓑虫山人と「暗門の滝」					
「暗門山三面瀑布之図」		1	明治15年前後	紙本着色	県立郷土館
今純三・下澤木鉢郎が描いた人びと					
「津軽の農婦」		1	製作年不明	多色木版、下澤木八郎作	弘前市立博物館
目屋名所繪葉書		6	昭和5年入手か	木鉢郎が集めていた絵はがき	弘前市立博物館
『版画家 下澤木鉢郎』		1	2000年刊	船水清著、文芸協会出版	県立郷土館
「獅子ヶ澤」		1	昭和10年	油彩・板、下澤木鉢郎作	県立郷土館
「山村風俗（中郡西目屋村）」		1	昭和8～9年刊	今純三『青森県画譜』第11集から	県立郷土館
終 未来へ伝える人と森のかかわり					
目屋人形		1	製作年不明		個人蔵
ブナコ		2	製作年不明		県立郷土館

関連展示 描かれた白神（3階美術展示室）

「白神山地雨の後」	1	1991年	多色木版、加藤武夫作	県立郷土館
「秋色の白神山地」	1	1999年	多色木版、加藤武夫作	県立郷土館

エントランス展示

【タペストリー】暗門の滝図	3		原図は平尾魯仙筆・個人蔵	県立郷土館
【映像】白神山地の縄文を掘る	—	2014年	「あっぱるワイド」内で放映	NHK弘前支局
【映像】西目屋の縄文遺跡群	—			
【映像】西目屋の縄文遺跡群2	—			
【映像】岩木川ラフティング	—		「好きです！にしめや」	西目屋ケーブルテレビ
【映像】西目屋の伝統文化・目屋人形&目屋豆腐	—			

関連資料 考古展示室

磨製石斧	鬼川辺(3)	1	縄文中期	緑色岩	県埋文センター
土製耳飾	川原平(1)	1	縄文晩期		県埋文センター
土製装身具	川原平(1)	2	縄文後期		県埋文センター
香炉形土器	川原平(1)	1	縄文後期	突起に人面と動物意匠	県埋文センター